

令和5年8月28日

報道関係者 各位

## 令和5年度食育推進活動表彰（知事表彰）の受賞について

標記の件について、下記のとおり令和5年度食育推進活動表彰（知事表彰）の受賞が決定しましたのでお知らせします。

記

### 食育推進活動表彰（知事表彰）について

地域社会への貢献度が高く、他のモデルとなる実践的な食育推進活動に取り組んでいる個人又は団体を知事が表彰することにより、長崎県の食育推進活動の展開を促進するとともに、県民の食育推進活動に対する関心を高めることを目的としています。

#### ▼受賞団体名

島原市食生活改善推進員協議会

#### ▼表彰式

日時：令和5年9月5日（水）10時30分～11時00分

場所：長崎県庁行政棟4階 特別応接室

表彰状等授与者：馬場副知事

表彰式概要：表彰状等の贈呈、主催者挨拶、記念撮影

#### ▼その他

この表彰は市で2例目の受賞となります（1例目：平成28年度 島原市森岳婦人会）

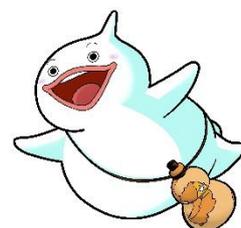
#### 【島原市食生活改善推進員協議会について】

- ・設立：平成9年度（平成18年市町合併により島原市食改と有明町食改を合併）
- ・会長：松田 愛美（平成30年度～）
- ・会員数：80人（令和5年4月30日現在）
- ・主な活動  
食育の日周知活動（食育イベント等）、子どもへの食育活動（親子料理教室、手作りおやつの普及等）  
成人への食育活動（生活習慣病予防講座等）、高齢者への食育活動（高齢者ふれあいサロン、認知症予防教室等）、減塩普及活動、市主催行事への協力、健診受診勧奨等
- ・過去の受賞歴（団体表彰）  
食生活改善功労知事感謝状（平成22年6月）  
厚生労働大臣表彰（平成23年10月）

有明海にひらく湧水あふれる 火山と歴史の田園都市 島原



担当：島原市保健センター 平山  
電話：0957-64-7713（保健センター）  
E-mail：hocen@city.shimabara.lg.jp



島原守護神 しまばらん



# Press Release



## 令和5年度長崎県食育推進活動表彰式の開催について

LINEで送る

ツイート

シェア

2023年8月24日更新 [このページを印刷する](#)

担当課	食品安全・消費生活課
担当者名	平田、渡邊
電話番号	直通：095-895-2366 内線：4716

長崎県では、食育の一層の推進を図ることを目的に、地域において他の模範となる食育活動に取り組んでいる個人・団体に対し、その功績をたたえるため、毎年、知事表彰を行っています。

このたび、令和5年度の実績者が決定しましたので、「長崎県食育推進活動表彰式」を開催します。

### 日時

令和5年9月5日（火曜日）10時30分から11時00分まで

### 場所

長崎県庁行政棟4階 特別応接室（長崎市尾上町3-1）

### 表彰状等授与者

馬場副知事

### 表彰式概要

- (1)表彰状等の贈呈
- (2)主催者挨拶
- (3)記念撮影

### 受賞者

3団体

[受賞者の功績概要 \[PDFファイル/76KB\]](#)

## 令和5年度食育推進活動表彰受賞者の功績概要について

### ● 波佐見農産物鬼木加工センター

会員数	代表者	所在地	活動歴	推薦者
15名	(ひらた すえお) 平田 末雄	波佐見町	30年	波佐見町長

#### 【功績概要】

昔ながらの製法にこだわり、手間ひまかけた味噌づくりを基本に、30年にわたり地元食材を活用した安全・安心な加工品の製造・販売を行ってきた。体験プログラムでは、参加者一人ひとりに「食のいのちを考える力、食べる物を選ぶ力」を身に付ける機会となっている。また、SDGsの観点から地域内循環の商品開発事業に参加し、食を通した持続可能な社会実現に寄与するとともに、波佐見町の地域活性化に貢献している。

### ● 島原市食生活改善推進員協議会

会員数	代表者	所在地	活動歴	推薦者
80名	(まつだ まなみ) 松田 愛美	島原市	26年	島原市長

#### 【功績概要】

協議会設立時の活動の中心は、子どもの食育普及として親子料理教室、高齢者への食育普及として共食機会の提供に努め、現在まで活動を継続している。さらに、食育を市民に広め、食育月間の普及を目的とした食育フェスタを開催、島原市の食育推進計画に貢献している。

新型コロナウイルス感染症による非接触型の活動を充実するため、朝ごはんレシピ集の作成やメディアの活用等の活動を幅広く展開、食育の推進を目指し継続的に活動されている。

### ● 吉崎市柳田地区公民館

会員数	代表者	所在地	活動歴	推薦者
19名	(たにくち さとる) 谷口 覚	吉崎市	10年	吉崎市長

#### 【功績概要】

年間を通して稲作・畑作を中心に農業体験学習をすることで、子ども達が食べ物大切さ、農家の方の苦勞や喜びを学び、楽しさを実感することができている。また、地域の保育所や学校と連携した地域活動を行うことにより、子どもからお年寄りまで多くの方が参加することで、地域同士のつながりや共食の機会を作り、子ども達へ食事のマナーや食文化を大事にする気持などを伝える食育活動に取り組んでいる。